

事業所名 グループホーム小松原

作成日: 平成 30 年 11 月 8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	理念をホールに掲げてはいるが、職員全員が理念を共有、理解できていない。	職員全員が理念を理解し、理念に沿ったケアを 実践できるようになる。	レクリエーション、体操終了時、職員で理念を復唱し、意識する事で、自分の介護について振り返る機会を作る。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた、事業所としての指針の 作成がなされていない。	重度化や看取りの方針をきちんと定め、職員 全員が方針に基づいた対応が取れる様になる。	マニュアルを作成、全職員に周知する。個々の ケースで課題点が浮上した場合は、それに対する指針を必要時改変し、再度周知する。	12ヶ月
3	26	サービス担当者会議へのご家族の参加がなく、 意見、要望等は個別に聴取している状態。	ご家族にサービス担当者会議へ参加して もらえる。	ご家族に早めに連絡し、日程等の調整を余裕を もって行い、参加してもらえる様に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。